



ことばのたね 1 子どもの発想や想像

園庭の草花を使って色水遊びをする5歳児。
ビニール袋で作っている色水に、見つけた梅の実を入れると…
「不思議!」「魔法みたい!」
「梅の実で色が変わったのかな」「他の物ではどうかな」と思い、草や土などを思いのまま色水に入れて試しますが、梅の様には色が変わりません。
「梅って酸っぱいじゃない?酸っぱい物だと変わるんだよ」
「酸っぱい物は色を変える力があるんだね」

くりの木幼稚園 5歳



園庭の強風で、大きなビニールシートをなびかせて遊ぶ様子を見ていて、こいのぼりを作ろうと思いついた5歳児。
大きな長いこいのぼりを作ろうと思い、友達と作ります。
「早く、風が行っちゃおう!!」
出来上がったこいのぼりを急いでポールに付けました。

北陵幼稚園 5歳

地域の竹林で、自然とのかかわりを満喫できる5歳児。
筍掘りをしたことで筍が伸びることを実感し、竹林で背比べをするようになった時、
「筍はどこが伸びているのかな?」

疑問をもった子どもたちは、早速、探求を始めました。

大草保育園 5歳

